

## PRIMERGY BX400 S1

### マネジメントブレード・コネクションブレード

### 接続手順書(SM CLP)

2010年12月 富士通株式会社

#### ● 目次

1. 本書について .....	2
2. 注意事項 .....	2
3. コネクションブレードへのコンソールリダイレクション接続 .....	2
4. コネクションブレードのポーリング設定 .....	3
5. ファイバーチャネルスイッチブレードのイーサネットポートの接続設定 .....	6

## 1. 本書について

本書は、PRIMERGY BX400 S1 ブレードサーバシステムにおいて、ターミナルソフトウェアまたは Telnet や SSH を使用してマネジメントブレード経由でコネクションブレードに接続する作業手順について記載しています。

各コネクションブレード取扱説明書内では、BX900 S1 でのマネジメントブレード経由でのコネクションブレード CLI 接続の方法が記載されていますが、BX400 S1 でコネクションブレードをご使用になる場合は、本手順を参考に実施してください。

## 2. 注意事項

BX400 S1 ブレードサーバシステムのマネジメントブレードは BX900 S1 でサポートされているマネジメントブレードの CLI は未サポートであり、SM CLP を使用する必要があります。

## 3. コネクションブレードへのコンソールリダイレクション接続

- 1) マネジメントブレード SM CLP にログインします。  
(下記画面は Telnet を使用した場合です。)

```
Welcome to Management Blade 6.XX  
<Username>:admin  
<Password>:*****
```

※デフォルトパスワードは「admin」です。

マネジメントブレードのインターフェースへの接続方法に関する詳細は「PRIMERGY BX400 ブレードサーバシステム ServerView マネジメントブレード S1 ユーザインターフェースの説明書」等のマニュアルを参照してください。

- 2) 次のようなプロンプト画面が表示されるので、「cd ConsoleRedirection」と入力して【Enter】キーを押してください。

```
Fujitsu (TM) Management Blade  
Version 6.XX  
Copyright 2009 Fujitsu, Inc. All rights reserved.  
</OemFujitsuSiemens> BX400S1 ->cd ConsoleRedirection  
status = 0  
status_tag = COMMAND COMPLETED  
</OemFujitsuSiemens/ConsoleRedirection> BX400S1 ->
```

- 3) 「</OemFujitsuSiemens/ConsoleRedirection> BX400S1 ->」というプロンプトが表示されるので、「set ConsoleRedirectionTo=CBX」(X は CB の番号=1,2,3,4)を入力して【Enter】キーを押してください。  
※PRIMERGY InfiniBand スイッチブレード(40Gbps 18/18) (PG-IBS101)を CB3, CB4 に搭載する場合は"CB3"を指定してください。

(下記画面は CB1 に接続する場合の例です。)

```
</OemFujitsuSiemens/ConsoleRedirection> BX400S1 -> set ConsoleRedirectionTo=CB1  
Press <Ctrl+Q> Return Console Menu
```

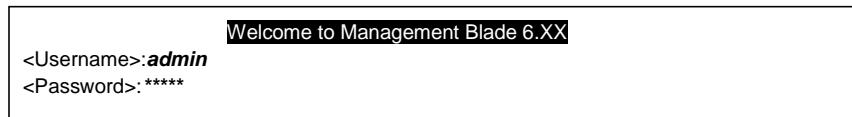
- 4) 【Enter】キーを再度押すとコネクションブレードのコンソールリダイレクション画面が表示されます。以上でコンソールリダイレクションへの接続は完了しました。コンソールリダイレクションから戻る場合は【Ctrl】+【Q】キーを押してください。

#### 4. コネクションブレードのポーリング設定

マネジメントブレードは各コネクションブレードの情報を取得するために、コネクションブレードの種類に応じて、「Username」と「Password」、「EnablePassword」を設定する必要があります。デフォルトでは、各コネクションブレードのデフォルトのユーザー名、パスワードが設定されています。各コネクションブレードの設定を変更した際は、マネジメントブレードの設定も変更する必要があります。  
本設定をマネジメントブレード Web ユーザーインターフェースで設定する場合は、「PRIMERGY BX400 ブレードサーバシステム ServerView マネジメントブレード S1 ユーザインターフェースの説明書」等のマニュアルを参照してください。

マネジメントブレード SM CLP を使って設定変更を行う場合は、次の手順で行ってください。

- 1) マネジメントブレード SM CLP にログインします。  
(下記画面は Telnet を使用した場合です。)



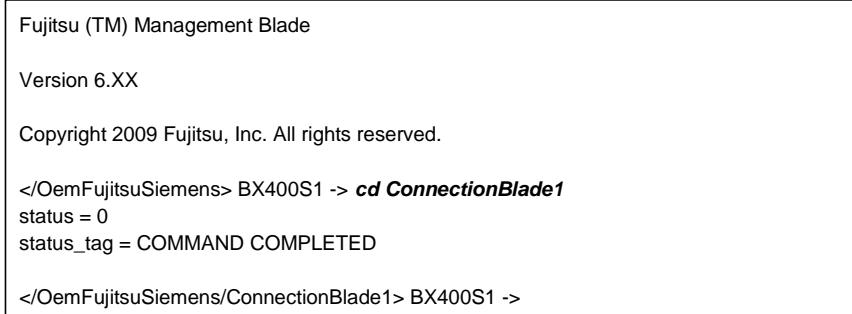
※デフォルトパスワードは「admin」です。

マネジメントブレードのインターフェースへの接続方法に関する詳細は「PRIMERGY BX400 ブレードサーバシステム ServerView マネジメントブレード S1 ユーザインターフェースの説明書」等のマニュアルを参照してください。

- 2) 次のようなプロンプト画面が表示されるので、「cd ConnectionBladeX」(X は CB の番号=1,2,3,4) と入力して【Enter】キーを押してください。

※PRIMERGY InfiniBand スイッチブレード(40Gbps 18/18) (PG-IBS101)を CB3, CB4 に搭載する場合は”ConnectionBlade3”を指定してください。

(下記画面は CB1 に接続する場合の例です。)



- 3) 「</OemFujitsuSiemens/ConnectionBlade1> BX400S1 ->」というプロンプトが表示されるので  
「set ConnectionBladeLoginUserName="<username>"」  
(<username>は対象コネクションブレードのユーザー名)  
を入力して【Enter】キーを押してください。

(下記画面はユーザー名を "admin" に設定した場合です。)

```
</OemFujitsuSiemens/ConnectionBlade1> BX400S1 -> set ConnectionBladeLoginUserName="admin"
in check_user_connectionblade_permission ===>r_value=1
status = 0
status_tag = COMMAND COMPLETED

ConnectionBladeLoginUserName = admin

/OemFujitsuSiemens/ConnectionBlade1> BX400S1 ->
```

- 4) 同様に、「set ConnectionBladeLoginPassword="<password>"」  
「set ConnectionBladeEnablePassword="<enablepassword>"」  
(<password>はユーザー名に対応するコネクションブレードのログインパスワード、  
<enablepassword>はユーザー名に対応するコネクションブレードの Enable パスワード)  
を設定します。

(下記画面はログインパスワードを "admin"、Enable パスワードを "epas" に設定した場合です。)

```
</OemFujitsuSiemens/ConnectionBlade1> BX400S1 -> set ConnectionBladeLoginPassword="admin"
in check_user_connectionblade_permission ===>r_value=1
status = 0
status_tag = COMMAND COMPLETED

ConnectionBladeLoginPassword = admin

</OemFujitsuSiemens/ConnectionBlade1> BX400S1 -> set ConnectionBladeEnablePassword="epas"
in check_user_connectionblade_permission ===>r_value=1
status = 0
status_tag = COMMAND COMPLETED

ConnectionBladeEnablePassword =

/OemFujitsuSiemens/ConnectionBlade1> BX400S1 ->
```

5) 「show」と入力、【Enter】キーを押すことにより、設定確認を行います。

```
</OemFujitsuSiemens/ConnectionBlade1> BX400S1 -> show
status = 0
status_tag = COMMAND COMPLETED

/OemFujitsuSiemens/ConnectionBlade1
Targets
Port
Interface
Properties
  ConnectionBladeStatus = ok
  ConnectionBladeManufacture = FUJITSU
  ConnectionBladeManufactureDate = 04/14/2010 01:49:00
  ConnectionBladeSerialNumber = SQ1015LW00229
  ConnectionBladeProductName = PY CB Eth Switch/IPB 1Gb 36/12(Mode:Switch)
  ConnectionBladeModelName = A3C40096531
  ConnectionBladeHardwareVersion = 01
  ConnectionBladeFirmwareVersion = 1.10
  ConnectionBladeConnectionPortWwnAddress = N/A
  ConnectionBladeConnectionPortDomainId = N/A
  ConnectionBladeConnectionPortSettingDomainId = N/A
  ConnectionBladeConnectionPortSet = N/A
  ConnectionBladeManagementPortMacAddress = C8:0A:A9:32:DB:0A
  ConnectionBladeManagementPortDhcpClientName = BX400S1Q00022-CB1
  ConnectionBladeManagementPortSettingIpAddress = 0.0.0.0
  ConnectionBladeManagementPortSettingIpMode = DHCP
  ConnectionBladeManagementPortSettingDhcpClientName =
  ConnectionBladeManagementPortSettingNetMask = 0.0.0.0
  ConnectionBladeManagementPortSettingGatewayAddress = 0.0.0.0
  ConnectionBladeManagementPortNetSet = disable
  ConnectionBladeCtrlStateLed = off
  ConnectionBladeCtrlReboot = disable
  ConnectionBladePeriodPolling = disable
  ConnectionBladeLoginUserName = admin
  ConnectionBladeLoginPassword = *****
  ConnectionBladeEnablePassword = *****
  EkeyStatusPortOverview = 0xFFFFFFFF
  ConnectionBladeAssetTag = N/A
  ConnectionBladePortGroup1Speed = N/A
  ConnectionBladePortGroup2Speed = N/A
  ConnectionBladePortGroup3Speed = N/A
  ConnectionBladePortGroup4Speed = N/A
Verbs
  cd reset show

</OemFujitsuSiemens/ConnectionBlade1> BX400S1 ->
```

6) 以上でポーリングに対する設定は完了しました。  
終了する場合には「exit」を入力して【Enter】キーを押してください。

## 5. ファイバーチャネルスイッチブレードのイーサネットポートの接続設定

ファイバーチャネルスイッチブレードは、管理用のイーサネットポートをマネジメントブレードの管理用 LAN に接続し使用する内部接続か、スイッチに用意された外部ポートを使用する外部接続に設定することができます。ブレードサーバに搭載して使用する場合は内部接続を使用することを推奨します。

本設定をマネジメントブレード Web ユーザーインターフェースで設定する場合は、「PRIMERGY BX400 ブレードサーバシステム ServerView マネジメントブレード S1 ユーザインターフェースの説明書」等のマニュアルを参照してください。

マネジメントブレード SM CLP を使って設定変更を行う場合は、次の手順で行ってください。  
(本手順では内部ポートに設定する場合の例を示します。)

- 1) マネジメントブレード SM CLP にログインします。  
(下記画面は Telnet を使用した場合です。)

```
Welcome to Management Blade 6.XX  
<Username>:admin  
<Password>:*****
```

※デフォルトパスワードは「admin」です。

マネジメントブレードのインターフェースへの接続方法に関しての詳細は「PRIMERGY BX400 ブレードサーバシステム ServerView マネジメントブレード S1 ユーザインターフェースの説明書」等のマニュアルを参照してください。

- 2) 次のようなプロンプト画面が表示されるので、「cd ConnectionBladeX」(X は CB の番号=1,2,3,4) と入力して【Enter】キーを押してください。

(下記画面は CB4 に接続する場合の例です。)

```
Fujitsu (TM) Management Blade  
Version 6.XX  
Copyright 2009 Fujitsu, Inc. All rights reserved.  
</OemFujitsuSiemens> BX400S1 -> cd ConnectionBlade4  
status = 0  
status_tag = COMMAND COMPLETED  
</OemFujitsuSiemens/ConnectionBlade4> BX400S1 ->
```

- 3) 「</OemFujitsuSiemens/ConnectionBlade4> BX400S1 ->」というプロンプトが表示されるので「cd Interface」を入力して【Enter】キーを押してください。

```
</OemFujitsuSiemens/ConnectionBlade4> BX400S1 -> cd Interface  
status = 0  
status_tag = COMMAND COMPLETED  
</OemFujitsuSiemens/ConnectionBlade4/Interface> BX400S1 ->
```

- 4) 設定を確認するため「show」を入力して【Enter】キーを押してください。

```
</OemFujitsuSiemens/ConnectionBlade4/Interface> BX400S1 -> show
status = 0
status_tag = COMMAND COMPLETED

/OemFujitsuSiemens/ConnectionBlade4/Interface
  Properties
    ConnectionBladeUserAssignedName = BX900S1xxxxx-CB7
    ConnectionBladeAdministrativeUrl = http://192.168.1.100/
    ConnectionBladeStackingStatus = N/A
    ConnectionBladeInterSwitchLink = N/A
    ConnectionBladeManagementPortIpMode = NO-DHCP
    ConnectionBladeManagementPortIpAddress = 192.168.1.100
    ConnectionBladeManagementPortNetMask = 255.255.255.0
    ConnectionBladeManagementPortGatewayAddress = 192.168.1.1
    ConnectionBladeMode = Switch
    ConnectionBladeEthernetManagementPortControl = Internal Port
  Verbs
    cd show

</OemFujitsuSiemens/ConnectionBlade4/Interface> BX400S1 ->
```

- 5) 「ConnectionBladeEthernetManagementPortControl」の値が「Internal Port」の場合はそのままの設定でお使いください。「External Port」の場合は  
「set ConnectionBladeEthernetManagementPortControl=Internal」と入力、  
【Enter】キーを押して設定を変更してください。  
その後、「show」を入力、【Enter】キーを押して再度設定を確認してください。

```
</OemFujitsuSiemens/ConnectionBlade4/Interface> BX400S1 -> set ConnectionBladeEthernetManagement
PortControl=Internal
in check_user_connectionblade_permission ===>r_value=1
status = 0
status_tag = COMMAND COMPLETED

ConnectionBladeEthernetManagementPortControl = Internal

</OemFujitsuSiemens/ConnectionBlade4/Interface> BX400S1 ->show
.....
      ConnectionBladeEthernetManagementPortControl = Internal Port
.....
```

- 6) 以上でイーサネットポートの接続に対する設定は完了しました。  
終了する場合には「exit」を入力して【Enter】キーを押してください。

以上